

第2期宇治市観光振興計画

五感で愉しむプレミアムな宇治の観光まちづくり

中期アクションプラン
取組状況

Ⅰ.観光コンテンツの新たな発見

I-(1) 自然環境を活かした観光の推進

①かわまちづくり計画の推進【重点項目】

「宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画」を踏まえ、旧ガーデンズ天ヶ瀬跡地、ダム直下広場、天ヶ瀬森林公園等がある天ヶ瀬ダム地区や茶づな付近の河川敷等を含む宇治橋地区のにぎわいづくりを進めるとともに、地域全体の周遊性を高める取組を推進します。

取組事例等

●(仮称)天ヶ瀬ダムかわまちづくり広場工事

旧ガーデンズ天ヶ瀬跡地において広場整備を実施中。ダムや宇治川を知り、楽しむ場を提供するため、観光シーズンやダムツアー体験者を受け入れる休憩施設の他、ダム周辺を望む展望スポット、駐車場を整備予定。



広場イメージ図

●天ヶ瀬ダム地区桜維持管理

令和8年3月、天ヶ瀬ダム周辺に市民参画による桜40本の植樹を実施。長期にわたり健全に生育し、地域の景観資源としての価値を保てるよう、計画的かつ継続的な維持管理を実施中。

●旧志津川発電所の調査・検討

<事業概要>

関西電力株式会社より寄附受けした「旧志津川発電所」の建物調査と今後の活用について検討を実施。

<実施期間>

令和8年2月～令和9年3月



R8 3月 市民と共に桜を植樹した

●天ヶ瀬森林公園の再整備

<事業概要>

現況調査結果を踏まえ、詳細設計と工事を順次実施し、森林公園の魅力アップを図る。

<令和8年度の整備内容>

- ・「榎尾山林道」を再整備し、初心者でも歩きやすい環境を作ることで、新たな誘客を図る。
- ・路面や法面の補修、側溝の排水対策 等

●宇治橋地区工事

(国予算)

令和7年度末に車両や車いすが河川敷へ通行できるようなスロープや高水敷の整正の整備を実施。

令和8年度内に茶づなと河川敷のアクセス向上のための通路を整備する予定。

(市予算)

宇治橋地区におけるかわまちづくりの推進と民間活力導入の可能性を探るためサウンディング調査を実施。

区画	整備内容	整備状況
① 遊歩道整備	茶づなと河川敷のアクセス向上のため、(仮称)遊歩道を整備する予定。	令和8年度内完成予定
② 遊歩道整備	車両や車いすが通行できるようなスロープや高水敷の整正の整備。	令和8年度内完成予定
③ 遊歩道整備	遊歩道の路面や法面の補修、側溝の排水対策。	令和8年度内完成予定
④ 遊歩道整備	遊歩道の路面や法面の補修、側溝の排水対策。	令和8年度内完成予定

宇治橋地区整備状況

I-(1) 自然環境を活かした観光の推進

①かわまちづくり計画の推進【重点項目】

「宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画」を踏まえ、旧ガーデンズ天ヶ瀬跡地、ダム直下広場、天ヶ瀬森林公園等がある天ヶ瀬ダム地区や茶づな付近の河川敷等を含む宇治橋地区のにぎわいづくりを進めるとともに、地域全体の周遊性を高める取組を推進します。

取組事例等

●淀川舟運活性化協議会への参加

淀川舟運の更なる活性化に向けた取組を関係者が協議・連携して推進する。
令和4年3月に発足。事務局は近畿地方整備局淀川河川事務所。

・令和8年7月16日(木) 第1回担当者会議

●淀川舟運整備推進協議会への参加

淀川舟運の活性化を通じた地域の発展に寄与することを目的とし、淀川舟運の活用に関する研究や情報交換を行う。平成12年発足。大阪府及び京都府の淀川沿川の市町で構成。

・令和8年7月16日(木) 第1回幹事会
・令和8年8月3日(月) 総会・要望書提出

●宇治川・天ヶ瀬ダム活性化協議会の開催

【概 要】 宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画に基づき、天ヶ瀬ダム周辺の観光資源を活かした広域的な周遊観光の活性化を図るため、河川の活用について、地域の合意形成を図り、民間企業と行政が連携した取組を推進することを目的に設置。

【開催予定日】 令和8年度 第1回 令和8年秋ごろ予定

今後の方向性

引き続き、国や府等と連携し、宇治川を軸とする豊かな自然と重層的な歴史を活かしたにぎわいづくりと安全・安心なまちづくりを目指す。

I-(1)自然環境を活かした観光の推進

②水辺のにぎわいづくりの推進

淀川沿川自治体との連携を深め、沿川地域の魅力発信を推進するとともに、水上アクティビティやプレミアムダイニングに改修を行う舞台船等を活用した水辺のにぎわいづくりを進めます。

取組事例等

●京の七夕 in Uji 開催

【概要】旧暦の七夕に合わせ京都府内の各所で開催されている「京の七夕」と連携し開催。夏の新たな宇治の魅力を創出。

【開催期間】令和8年8月7日(金)～8月9日(日) 3日間

【内容】・ライトアップ(宇治公園、天ヶ瀬ダム、SMBC宇治グリーン発電所など)
・灯りのみち・バルーン提灯・願いがかなう道(笹飾り)
・ARフォトスポット
(連携イベント)・宇治橋通り商店街スマイルサタデークラフトビール夜市・七夕夜市
・おりんと巡る平等院表参道・ホコランタンプロジェクト2026
・茶づな de マルシェ/夏祭り&夜マルシェ
・SMBC宇治グリーン発電所デジタルツアー・天ヶ瀬ダムナイトツアー
・宇治クイズアドベンチャー
・おうじちゃまを探せ!「#宇治の七夕2026」投稿キャンペーン
・楽しく学ぼう七夕まつり～七夕と食文化～
・親子で楽しむ宇治抹茶お香づくり体験
・FMうじ特別番組!夏だまつりだパチパチパーンチ! など

【実施主体】(主催)「京の七夕 in Uji」実行委員会

【開催場所】京都府立宇治公園周辺一帯、他

●4エリアをつなぐ～宇治川(淀川)～ Eボート川下り&とっておき体験

【概要】宇治市、伏見区、八幡市、枚方市の4市でEボートの川下りとしておき体験を実施。

【実施期間】宇治コース 令和8年10月18日(日)

【実施主体】(主催)アオキカヌーワークス
(企画・協力)宇治市、京都市伏見区、八幡市、枚方市
(特別協力)京阪ホールディングス(株)

●宇治プレミアム体験創出事業

【概要】舞台船を活用して、宇治ならではの魅力を発信する。

●さくらまつりの開催

【日時】令和8年4月5日(土)～6日(日) 2日間

【実施主体】宇治市観光協会



京の七夕 in Uji



Eボート川下り&とっておき体験



さくらまつり

今後の方向性

淀川沿川自治体、国、府と連携を深め、水辺のにぎわいづくりを目指した取組みを推進する。

I-(1)自然環境を活かした観光の推進

③アウトドアツーリズムの推進

宇治市総合野外活動センター(アクトパル宇治)や、山城総合運動公園(太陽が丘)等の野外活動施設を活かしたアウトドアツーリズムを推進します。

取組事例等

● 第19回蛍ナイトー

【概要】 期間中はホタル観賞、写真撮影会、展示会「ホタルと源氏物語」、蛍ナイトマルシェ！！を実施。

【日時】 令和8年5月23日(土)、24日(日)、28日(木)～6月7日(日)
いずれも21時半まで開園(月曜日休園)

【主催】 宇治市植物公園



第19回蛍ナイトー

● サマーキッズキャンプ

【概要】 自然と触れ合いながら、キャンプカウンセラーとともに野外炊飯をはじめ、キャンプクラフト、キャンプファイヤー等様々なアクティビティを体験する。

【日時】 令和8年8月22日(土)～8月23日(日)

【対象】 小学4年～6年生

【参加費】 10,000円

【主催】 宇治市総合野外活動センター アクトパル宇治



サマーキッズキャンプ

● Eボート川下りの実施【再掲】 1-(1)②

宇治市、伏見区、八幡市、枚方市の4市でEボートの川下りとしておき体験を実施。

今後の方向性

野外活動施設を活用し、宇治にある豊かな自然とその四季を感じていただけるような取組を推進する。

1-(2)伝統的文化を活かしたコンテンツづくり

①放ち鵜飼の継承・推進

宇治でしか行われていない放ち鵜飼を新たな観光資源として継承・推進します。

取組事例等

●放ち鵜飼見学の実施

【概要】 令和8年秋ごろ鵜匠による放ち鵜飼の講演や見学会を実施。

【実施主体】（公社）宇治市観光協会



放ち鵜飼の様子

●「うみうのウッティー」を宇治市公認キャラクターに認定

【概要】 「うみうのウッティー」を宇治市公認キャラクターとして認定。
公認書授与式を開催。

【日時】 令和8年7月1日(水)

【場所】 宇治市観光センター

【主催】 宇治市



公認書授与式

今後の方向性

現在は宇治市でしか行われていない「放ち鵜飼」を伝承・推進するとともに、「うみうのウッティー」を活かした情報発信を行う。

1-(2)伝統的文化を活かしたコンテンツづくり

②紫式部ゆかりのまちの取組の推進【重点項目】

紫式部や源氏物語の魅力を効果的に発信し、紫式部ゆかりのまちとしてのブランド力の更なる向上を図ります。

取組事例等

●源氏物語ミュージアム企画展

○企画展 宇治を旅する一名所図会の世界―

宇治をはじめとする各地の名所・旧跡について、名所図会を通して紹介。

・会期 令和8年4月22日(水)～6月28日(日)

○企画展 源氏ワンダーランド

『源氏物語』が描かれた平安時代、貴族たちの生活様式を絵画資料等を通して、垣間見る。

・会期 令和8年7月1日(水)～9月13日(日)



企画展 宇治を旅する一名所図会の世界―

●鏡と瓦のミニチュア製作体験

【概要】 小・中学生を対象に、藤原道長が建立した浄妙寺跡などから出土した、平安時代の鏡や瓦のミニチュア製作体験を行い、宇治市の持つ歴史の魅力に触れる機会を創出した。

【日時】 ①鏡製作:7月4日(土) 午前の部10:00～、午後の部14:00～
②かわら製作:7月5日(日) 10:00～

【会場】 生涯学習センター3階

【対象】 小学生・中学生(小学生は保護者同伴要)

【参加者数】 ①11人、②5人



鏡と瓦のミニチュア製作体験

●紫式部ゆかりのまち3市連携での取組(宇治市・大津市・越前市)

○教養講座「仮名文字から見る源氏物語の世界」

【概要】 紫式部ゆかりのまち三市(宇治市・越前市・大津市)による連携により講座を開催。紫式部によって書かれた源氏物語の世界をより深く理解し、仮名文字の歴史・魅力を感じていただくための取り組みを実施。

【日時】 令和8年9月19日(土)14:00～16:00

【会場】 宇治市文化センター 小ホール

【講師】 根本 知 氏(書家)

【募集人数】 380人(申込・先着)

○3市連携HPの運用

3市で連携し運用しているHP「かいまみる紫式部」で各市のイベント情報等を発信

○JR東海道・山陽本線(米原～上郡)に車内広告を掲載



仮名文字から見る源氏物語の世界

今後の方向性

大河ドラマの放送終了後も紫式部や源氏物語の魅力を効果的に発信し、継続して観光客に来ていただけるような取組を推進する。

I-(3)時間のうつろいを感じられる観光の推進

①朝から楽しめる観光の推進

萬福寺や興聖寺での坐禅や写経等の特別な体験、宇治川の朝霧などの自然景観を活かした早朝からの観光を推進します。

取組事例等

●宇治の朝の特別体験とカラダを整える「宇治の朝活のすすめ」(R7年度)

【概要】観光客が集中して訪れる時間帯を避け、徒歩ではアクセスしづらい場所や、参加者だけの特別な体験ができるプランを企画、販売。

【概要】萬福寺拝観と天ヶ瀬ダムや陶芸、遊覧船、宇治茶など宇治の自然や文化を満喫できる特別な早朝の体験を実施。

【主催】(公社)宇治市観光協会

※京都府・(公社)京都府観光連盟の『「京都朝・夜観光」推進事業補助金』を活用。

○コース1 黄檗山萬福寺早朝特別体験と 天ヶ瀬ダム特別見学

11月12日(水) 16名参加

12月10日(水) 7名参加

○コース2 黄檗山萬福寺早朝特別体験と炭山陶芸特別見学

11月11日(火) 13名参加

11月13日(木) 11名参加

○コース3 黄檗山萬福寺早朝特別体験 と 宇治川遊覧・京都府茶業研究所

11月18日(火) 7名参加



今後の方向性

宇治にある豊富な自然や社寺等を活用し、その時間の良さを感じてもらえるような取組を推進する。

1-(3)時間のうつろいを感じられる観光の推進

②宇治らしい夜の観光の推進

宇治川を天の川に見立てた「京の七夕 in Uji」や商店街でのイベント、社寺での夜間拝観等、宇治らしい夜のにぎわいづくりに取り組みます。

取組事例等

●京の七夕 in Uji 開催【再掲】1-(1)②

旧暦の七夕に合わせて京都府内の各所で開催されている「京の七夕」と連携し開催。夏の新たな宇治の魅力を創出。



●黄檗宗大本山萬福寺 特別拝観 & 光のアートインスタレーション(R7年度)

令和6年国宝に指定された萬福寺にて、特別な「光の設計」による幻想的な寺院の姿を演出。



今後の方向性

引き続き、宇治らしさを活かした夜のにぎわいづくりを推進する。

1-(4)地元産業と連携した体験型観光の創出

①宇治ならではの体験の提供

国内外の観光客を惹きつける、宇治茶を活かした体験や、生産者と交流する農業体験など、市内の様々な事業者と連携し宇治の魅力に触れる機会を創出します。

取組事例等

●茶づなでの茶摘み体験の実施

【概要】 新茶シーズンに合わせ、お茶と宇治のまち歴史公園「茶づな」にて茶摘み体験を実施。

【開催期間】 4月中旬～5月中旬

【参加人数】 R8年 1,923人



茶づなでの茶摘み体験

●宇治新茶・八十八夜茶摘みの集い

【概要】 新茶シーズンを迎え、宇治新茶の生産と製造・販売が開始されたことを広報するとともに、茶摘み体験、宇治茶の淹れ方教室、手もみ実演等、宇治茶づくしのイベントを開催することで、宇治茶に親しんでもらい、宇治茶の普及と消費拡大を図る。

【開催日等】 令和8年5月2日(土)

【参加人数】 888人(定員888人)

【実施主体】 (公社)京都府茶業会議所



宇治新茶・八十八夜茶摘みの集い

●市民茶摘みのつどい

【概要】 伝統的な宇治茶の茶摘み(手摘み)を体験してもらうことにより、お茶に親しんでもらうとともに理解を深めてもらうことで本市の茶業振興を図る。

【開催日】 令和8年5月10日(日)

【参加人数】 200名(定員200名)

【実施主体】 宇治市



市民茶摘みのつどい

今後の方向性

農業体験や生産者との交流などの体験型の観光ができる機会の創出に向け、関係課と連携し検討を進める。

1-(4)地元産業と連携した体験型観光の創出

②ものづくり産業との連携

地元企業と連携した工場見学やものづくり体験、職業体験等を通じ、市内産業や宇治の魅力発見につなげ、新たな観光需要を創出します。

取組事例等

●夏休み ものづくりフェス in 産業振興センター

- 【概要】 地域の製造業の魅力を伝える体験型イベント。
地元企業によるワークショップや最先端技術・ものづくりの現場に触れるプログラムを実施。
- 【日時】 令和8年 7月29日(水)10時～15時40分
- 【場所】 宇治市産業振興センター
- 【対象】 小中学生
- 【参加費】 無料
- 【実施主体】 宇治市・宇治商工会議所、(共催)京都信用金庫
- 【参加者数】 290名(218組) ※大人含めると538人



ものづくりフェス

●宇治市こども未来キャンパス(小・中学生)「宇治のマル秘ものづくり」

- 【概要】 宇治市で行われているものづくりについて、最先端技術を活用する企業や伝統工芸である陶芸の現場を見学、体験することで、その面白さや魅力を深堀する。
- 【日時】 「オリジナル文房具づくり」
令和8年 8月5日(水)、19日(水)、30日(日)
「はじめての陶芸家デビュー」
令和8年8月6日(木)、20日(木)、30日(日)
- 【場所】 うじらぼ(宇治市産業会館1階)
- 【対象】 小学3年生から中学3年生
- 【参加費】 無料
- 【実施主体】 宇治市・宇治商工会議所



宇治市こども未来キャンパス

今後の方向性

今後も継続し、ものづくりを通じた宇治の魅力発信を行うことで、新たな観光需要を生み出す。

1-(4)地元産業と連携した体験型観光の創出

③スポーツツーリズムの推進

太陽が丘や京都アイスアリーナ等のスポーツ施設との連携による大会の誘致や宇治川マラソン大会の開催、観光資源を巡るウォーキング・ランニングを通じたスポーツツーリズムを推進します。

取組事例等

●第14回全日本マスターズアルティメット選手権大会

- 【概要】 アルティメット競技(マスターズ部門)の日本一を決定する全国大会
- 【開催日】 令和8年9月19日(土)～20(日)
- 【実施主体】 (主催)(一社)日本フライングディスク協会
(後援) 宇治市



宇治川マラソン大会の様子

●市民スポーツまつり

- 【開催日】 令和8年10月12日(月・祝)
- 【実施主体】 (主催) 宇治市、(公財)京都府公園公社、木下アカデミー
京都アイスアリーナ

●第41回 宇治川マラソン大会

- 【開催日】 令和9年2月28日(日)
- 【実施主体】 (主催) 宇治川マラソン大会実行委員会

今後の方向性

市内における様々なスポーツ施設を活用したイベントが、宇治ならではのイベントとして定着するよう促進する。

2. 豊富な文化観光資源の魅力再発信

2-(1)「源氏物語のまち」のブランド力の強化

①源氏物語ミュージアムの活用

中期アクションプラン期間中に開館30周年を迎えることから、工夫を凝らした展示、タイミングを捉えた企画展、施設整備機器の更新により魅力を向上させるとともに、地元商店街等とも連携した取組を進めることで、より多くの市民や観光客に親しんでいただける文化観光資源として、活用を図ります。

取組事例等

●源氏物語ミュージアム企画展 【再掲】1-(2)②

○企画展 宇治を旅する一名所図会の世界―

宇治をはじめとする各地の名所・旧跡について、名所図会を通して紹介。

・会期 令和8年4月22日(水)～6月28日(日)



企画展 宇治を旅する一名所図会の世界―

○企画展 源氏ワンダーランド

『源氏物語』が描かれた平安時代、貴族たちの生活様式を絵画資料等を通して、垣間見る。

・会期 令和8年7月1日(水)～9月13日(日)



企画展 源氏ワンダーランド

今後の方向性

源氏物語ミュージアム開館30周年に向けて様々な企画展を実施し、さらに他機関や事業者との連携を広げることで、リピーターを含めたより多くの方々に来館してもらえるよう努める。

2-(1)「源氏物語のまち」のブランド力の強化

②源氏物語関連事業の推進

源氏ろまん事業をはじめとした源氏物語のまちづくりを、デジタル技術の活用や新たな取組の検討も行いながら推進します。

取組事例等

●第36回紫式部文学賞・紫式部市民文化賞

【概要】 古典文学の舞台となった宇治市の文化的伝統の継承発展を図り、伝統ある女性文学の継承・発展と市民文化の向上に資する目的で、優れた文芸作品等に対し賞を授与するために創設され、今年で36回目を迎える「紫式部文学賞」・「紫式部市民文化賞」。

【実施主体】 宇治市、宇治市教育委員会



第35回紫式部文学賞受賞作品
「大使とその妻」水村 美苗 氏

○紫式部文学賞・紫式部市民文化賞受賞作品発表

【日時】 令和8年9月24日(木)13:30～14:30

【会場】 宇治市源氏物語ミュージアム 講座室

○紫式部文学賞・紫式部市民文化賞贈呈式及び紫式部文学賞受賞者講演会

【日時】 令和8年11月15日(日)13:30～16:00

【会場】 宇治市文化センター 小ホール

【募集人数】 380人(応募者多数の場合抽選)



第35回紫式部文学賞受賞者講演会

●宇治十帖デジタルスタンプラリーの開催

【概要】 宇治橋周辺の宇治十帖ゆかりの地など21か所をスタンプスポットとし、スマートフォン等のGPS機能を使用したデジタルスタンプラリーを実施。

【期間】 令和8年10月1日(木)～11月30日(月)(予定)

【踏破者数】 8,362人 (※令和7年度)

今後の方向性

源氏ろまん事業をはじめ、これまで進めてきた源氏物語のまちづくりを継続するとともに、デジタル技術を活用したスタンプラリーの実施など、新たな技術を活用する取組を推進する。

2-(1)「源氏物語のまち」のブランド力の強化

③紫式部ゆかりのまちの取組の推進【重点項目】(再掲)

紫式部や源氏物語の魅力を効果的に発信し、紫式部ゆかりのまちとしてのブランド力の更なる向上を図ります。

取組事例等

●源氏物語ミュージアム企画展【再掲】 1-(2)②

○企画展 宇治を旅する一名所図会の世界―

宇治をはじめとする各地の名所・旧跡について、名所図会を通して紹介。

・会期 令和8年4月22日(水)～6月28日(日)

○企画展 源氏ワンダーランド

『源氏物語』が描かれた平安時代、貴族たちの生活様式を絵画資料等を通して、垣間見る。

・会期 令和8年7月1日(水)～9月13日(日)



企画展 源氏ワンダーランド

●鏡と瓦のミニチュア製作体験【再掲】 1-(2)②

【概要】 小・中学生を対象に、藤原道長が建立した浄妙寺跡などから出土した、平安時代の鏡や瓦のミニチュア製作体験を行い、宇治市の持つ歴史の魅力に触れる機会を創出した。

【日時】 ①鏡製作:7月4日(土) 午前の部10:00～、午後の部14:00～
②かわら製作:7月5日(日) 10:00～

【会場】 生涯学習センター3階

【対象】 小学生・中学生(小学生は保護者同伴要)

【参加者数】 ①11人、②5人



鏡と瓦のミニチュア製作体験

●紫式部ゆかりのまち3市連携での取組(宇治市・大津市・越前市)【再掲】 1-(2)②

○教養講座「仮名文字から見る源氏物語の世界」

【概要】 紫式部ゆかりのまち三市(宇治市・越前市・大津市)による連携により講座を開催。紫式部によって書かれた源氏物語の世界をより深く理解し、仮名文字の歴史・魅力を感じていただくための取り組みを実施。

【日時】 令和8年9月19日(土)14:00～16:00

【会場】 宇治市文化センター 小ホール

【講師】 根本 知 氏(書家)

【募集人数】 380人(申込・先着)

○3市連携HPの運用

3市で連携し運用しているHP「かいまみる紫式部」で各市のイベント情報等を発信

○JR東海道・山陽本線(米原～上郡)に車内広告を掲載

今後の方向性

大河ドラマの放送終了後も紫式部や源氏物語の魅力を効果的に発信し、継続して観光客に来ていただけるような取組を推進する。【再掲】 1-(2)②

2-(2)宇治茶ブランドの魅力発信強化

①宇治茶に関する体験を通じた魅力発信

市営茶室「対鳳庵」やお茶と宇治のまち歴史公園「茶づな」、宇治茶道場「匠の館」等での宇治茶に関する体験を通して、宇治や宇治茶の魅力を発信します。

取組事例等

●対鳳庵入席者数

令和8年4月	2,198人(うち外国人 1,755人)
5月	2,051人(うち外国人 1,695人)
6月	1,276人(うち外国人 1,064人)
7月	1,358人(うち外国人 1,095人)
【入席者数】	令和7年度21,376人(うち外国人16,443人)
	令和6年度20,940人(うち外国人15,527人)



対鳳庵での体験の様子

●対鳳庵 事前決済システムの導入および使用料の改定

令和8年度より、市営茶室利用者に対するサービス向上のため、事前決済システムを導入するとともに、本場の宇治茶を使用した、より質の高い体験を維持するため、使用料を改正。

薄茶・煎茶	1,000円→1,500円
玉露	1,400円→1,800円
お点前体験	2,400円→3,600円

●対鳳庵 七夕まつり

【概要】 立礼席で玉露と七夕にちなんだお菓子と、広間席で薄茶と季節の生菓子を提供。
また茶室の入り口には七夕の笹を飾り、入席者に願い事を吊るしていただいた。

【開催日等】 令和8年7月7日(火)

【参加人数】 50名

●茶づなでの体験メニューの提供

【概要】 茶摘み体験、茶臼を使用した抹茶づくり体験等を実施

【開催日時】 通年

今後の方向性

宇治市に来られた観光客に宇治ならではの体験を楽しんでいただくことに加え、体験の情報や魅力を発信することで、まだ宇治に来られていない方が来訪するきっかけとなるような取組を検討する。

2-(2)宇治茶ブランドの魅力発信強化

②お茶に関する伝統行事の周知

伝統ある宇治茶文化の継承と宇治茶ブランドを支える宇治の歴史的背景をより発信するため、宇治茶まつりや献茶祭、萬福寺での煎茶道大会等、市内で行われるお茶に関する伝統行事の周知に努めます。

取組事例等

●第69回 全国煎茶道大会

【概 要】 毎年5月に開催される全国日本煎茶道連盟加盟流派による大茶会。萬福寺の境内で2日間に渡って全国から集結した16流派による茶席が催された

【開催日】 令和8年5月23日(土)、24日(日)

●宇治上神社 献茶会

【概 要】 お茶の収穫に感謝し、茶業や茶文化の発展を祈願。
宇治上神社の境内にある湧水「桐原水」で煎茶を入れる。

【開催日】 毎年6月1日開催

●宇治茶まつり

【概 要】 栄西禅師、明恵上人、千利休の3人の茶祖の遺徳をしのび、毎年10月初旬に宇治橋周辺で行われる祭り

【開催日】 毎年10月第1日曜開催



宇治茶まつり

●縣神社 献茶会

【概 要】 茶業等の発展を祈願し、点てた抹茶を奉納。
茶壺の中でひと夏寝かせたその年の新茶を
石臼でひいて抹茶に仕上げる。

【開催日】 毎年11月5日開催

今後の方向性

今後も関係課や関係団体と協力し、宇治茶文化の情報発信に努める。

③宇治ならではの生産景観を活かした観光の推進

覆下栽培や手摘み、一番茶のみの収穫といった伝統的な宇治茶の製法を活かし、宇治茶巡りガイドツアーや茶摘みのつどい、茶づなでの茶摘み体験等を推進します。

取組事例等

●宇治茶巡りガイドツアー

- 【概要】 まちの発展を支えてきた宇治茶のルーツを巡る旅に地元ガイドが案内
【実施日】 4月～6月の土日、7月4日、5日、11日、12日
【参加者】 令和8年度 110人



宇治茶巡りガイドツアー

●庁内会議での市内産茶の提供

- 【概要】 庁内で開催される会議に提供するお茶に市内産茶を使用
【実施主体】 宇治市

●茶づなでの茶摘み体験の実施 【再掲】 1-(4)①

新茶シーズンに合わせ、お茶と宇治のまち歴史公園「茶づな」にて茶摘み体験を実施。

●宇治新茶・八十八夜茶摘みの集い 【再掲】 1-(4)①

新茶シーズンを迎え、宇治新茶の生産と製造・販売が開始されたことを広報するとともに、宇治茶づくしのイベントを開催することで、宇治茶に親しんでもらい、宇治茶の普及と消費拡大を図る。

●市民茶摘みのつどい 【再掲】 1-(4)①

伝統的な宇治茶の茶摘み(手摘み)を体験してもらうことにより、お茶に親しんでもらうとともに理解を深めてもらうことで本市の茶業振興を図る。

今後の方向性

引き続き、市内外の方に宇治茶の価値を知っていただけるような取組を推進する。

2-(3)社寺等の歴史資源との連携

①世界遺産との連携

世界遺産である平等院と宇治上神社が持つ文化的な価値を保全するとともに、そのブランド力と連携した集客に努めます。

取組事例等

●京都市認定通訳ガイドの研修

○京都市認定通訳ガイドスキルアップ研修

【概要】 宇治への誘客促進を目的に、京都市認定通訳ガイドに向け、宇治市の歴史や文化の知識を深めるスキルアップ研修を今年度も実施予定。

【参加人数】 R7年度 31名



○京都市認定通訳ガイド 基礎研修

【概要】 京都市認定通訳ガイド第8期生を新たに認定するにあたり、宇治市の歴史や文化の知識を深めることを目的に今年度も実施予定。

【参加人数】 R7年度 45名



今後の方向性

世界遺産のブランド力を活用し、旅行雑誌やWEB記事への掲載などの情報発信を行う。

2-(3)社寺等の歴史資源との連携

②豊富な歴史遺産との連携

国宝萬福寺や三室戸寺等の社寺をはじめとした、多数の有形・無形の文化財が持つそれぞれの特徴や歴史、ストーリーを活かした観光振興や周遊性を高める広域的な取組を推進します。

取組事例等

●黄檗エンジョイフェスタの開催

【概要】 東宇治エリアの賑わい創出を目的とした連携事業として開催。

【開催日】 令和8年4月25日(土)、26日(日) 計4500人

【実施主体】 (主催) 萬福寺
(共催) (公社)宇治市観光協会、京阪ホールディングス(株)
(協力) 宇治商工会議所、京都文教大学、宇治市 他
(後援) (一社)お茶の京都DMO



黄檗エンジョイフェスタ

●松殿山荘を活用したモニターツアー

【概要】 松殿山荘を活用したお茶を味わう体験事業を検討中。

【実施主体】 (主催) (公社)宇治市観光協会

※文化庁 令和8年度全国各地の魅力的な文化財活用推進事業にて実施

今後の方向性

それぞれの社寺が持つ特徴や歴史、ストーリーを活かすことで、観光振興や周遊性を高める取組を検討する。

2-(3)社寺等の歴史資源との連携

③伝統行事の継承と活用

令和8年度に100周年を迎える宇治川の鵜飼や大弊神事等の宇治の伝統行事を継承しながらその広報にも努め、集客を図ります。

取組事例等

●宇治川の鵜飼の実施

【開催日等】 令和8年7月1日(水)～9月30日(水)

【実施主体】 (主催) (公社)宇治市観光協会
(後援) 西日本旅客鉄道(株)宇治駅、
京阪ホールディングス(株)、京阪電気鉄道(株)

●宇治川の鵜飼再興100周年記念事業

【概要】 宇治川の鵜飼再興100周年という節目に、宇治の伝統文化である鵜飼を保存・伝承するとともに、貴重な体験型の観光コンテンツとして、その魅力を宇治市内外に広く発信する。



宇治川の鵜飼

○うかい絵画コンクール

【概要】 「鵜飼」をテーマに絵画コンクールを実施。最優秀作品は次年度鵜飼ポスターに採用するほか、鵜飼再興100周年記念式典にて表彰式を実施予定。

【応募期間】 令和8年7月1日(水)～9月4日(金)

【対象】 年長児・小学生(宇治市在住は問わない)

○こども鵜匠体験

【概要】 鵜匠から直接知識を学び技や道具に触れる。実際に綱を操り、夜には鵜飼を見学する。

【日時】 令和8年7月26日(日)、8月2日・23日・30日 (日)
16時から20時まで

【対象者】 宇治市在住の小学5、6年生

【参加費】 3,000円(こども1名と保護者1名)

【定員】 各日5名(こども1名につき、保護者1名必須)



こども鵜匠体験

2-(3)社寺等の歴史資源との連携

③伝統行事の継承と活用

令和8年度に100周年を迎える宇治川の鵜飼や大幣神事等の宇治の伝統行事を継承しながらその広報にも努め、集客を図ります。

取組事例等

○宇治川の鵜飼再興100周年記念式典

【概要】 鵜飼を保存・伝承するため、記念講演、鵜匠のトークセッション、うかい絵画コンクールの表彰などを行う。

【日時】 令和8年11月14日(土) 午後

【場所】 宇治市文化センター 小ホール



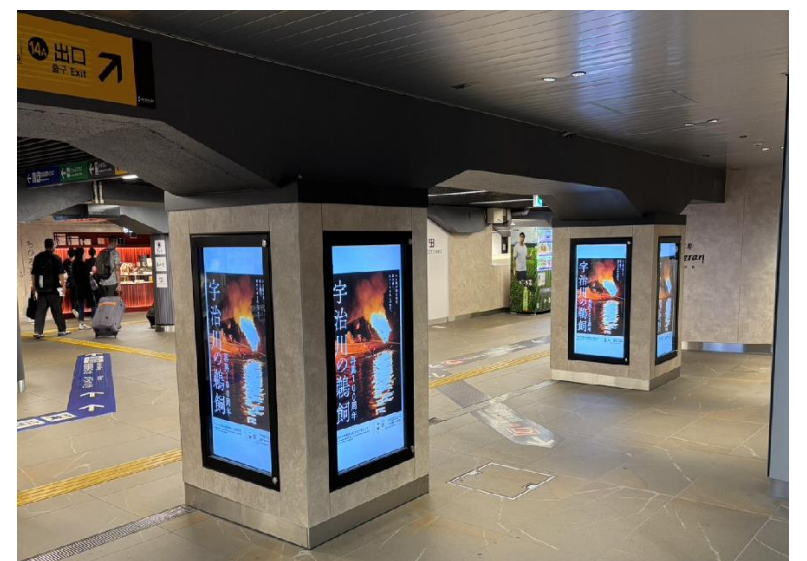
100周年ロゴ

○その他

- ・うみうのウッティー100周年ロゴ作成
- ・100周年記念ポスターの制作・掲示



100周年記念ポスター



京阪淀屋橋駅構内

●あがた祭り

【開催日等】 令和8年6月5日(金)～6日(土)

【参加者】 約13万人

●大幣神事

【概要】 6月8日の午前中に宇治のまち中で行われる、中世にさかのぼる厄祓い神事。



あがた祭りの様子

今後の方向性

引き続き伝統行事の継承を促進し、その魅力を発信することで集客に努める。

2-(4)宇治にまつわるコンテンツを通じた魅力の発信

①宇治を舞台にした作品を通じた魅力発信

宇治を舞台にしたアニメや映画、ドラマ等の作品と連携したPRを行い、現地へも足を運んでいただける取組を進めます。

取組事例等

●響け！ユーフォニアム 劇場版「最終楽章 響け！ユーフォニアム 前編・後編」公開

【公開】（前編）令和8年4月24日（後編）令和8年9月11日

●響け！ユーフォニアム 新パネル作成

あがた祭開催に合わせ、「最終楽章 響け！ユーフォニアム 前編」のキャラクターパネルを新たに作成。

●「響け！ユーフォニアム」のパネル設置(大吉山)

【概要】 あがた祭りの日に大吉山で「最終楽章 響け！ユーフォニアム 前編」のキャラクターパネルを設置。

【日時】 令和8年6月5日(金)13:00～16:00(展望台)
17:00～20:00(登山口)

●「京阪電車×響け！ユーフォニアム2026」

【概要】 ラッピング電車の運行や記念ヘッドマークの掲出のほか、企画乗車券とグッズを発売。また、ARキャラクターとの写真撮影ができるデジタルスタンプラリーを開催。

【開催日】（春企画）令和8年3月16日(月)～6月30日(火)
（秋企画）令和8年9月1日(火)～12月20日(日)

●今冬に交通事業者との連携イベントを実施予定



新パネル



パンフレット

今後の方向性

今度も宇治市に関連するコンテンツを活用し、観光客の誘客に努めるとともに、新しい観光コースの造成についても検討を進める。

2-(4)宇治にまつわるコンテンツを通じた魅力の発信

②宇治で開催されるイベントを通じた魅力発信

宇治市文化センターや太陽が丘、お茶と宇治のまち歴史公園等で開催される音楽や文化芸術等のイベントを通じて、宇治の魅力も感じていただける取組を進めます。

取組事例等

●京都大作戦での宇治市PRブースの開設

- 【実施日】 令和8年7月4日(土)、5日(日)
【実施内容】 市公式SNSフォローキャンペーン
(来場者に市公式Instagram・Xいずれかをフォローいただき
ガチャガチャを回していただくことで宇治市ノベルティグッズを
プレゼント)
クールスポット(PR動画「うじには物語がある」等の再生・宣伝
大使「ちはや姫」塗り絵ワークショップ)
【来場者数】 ブース来場者 約500人
【実施主体】 宇治市



京都大作戦 宇治市PRブース

●五感で楽しむ古の文化講座の開催

- 【概要】 『源氏物語』及び紫式部ゆかりのまちである宇治の魅力を発信するため、
「五感で楽しむ」をコンセプトに、平安時代から広がる文化に触れる体験型
講座を実施。
【日時】 『「古典」はじめませんか?』 令和8年7月4日(土) 13:30~15:00
『豊臣秀吉が愛した能楽』 令和8年8月29日(土) 13:30~15:00
【定員】 各30人(応募者多数の場合抽選)



五感で楽しむ古の文化講座の開催

●高校生文化芸術祭典「FUN×FAN×FES」

- 【開催日】 令和8年12月13日(日)
【実施内容】 高校生を中心に参加者が全員楽しめるイベントを実施予定。
【実施主体】 (主催) FUN×FAN×FES実行委員会、宇治市

●宇治川の鵜飼再興100周年記念事業【再掲】2-(3)③

宇治川の鵜飼再興100周年という節目に、宇治の伝統文化である鵜飼を保存・伝承するとともに、貴重な体験型の観光コンテンツとして、その魅力を宇治市内外に広く発信する。



FUN×FAN×FES 高校生文化芸術祭典
(令和7年実施の様子)

今後の方向性

イベントに関する情報発信の実施やブース出展などでイベントに参加することで、宇治の魅力を知り、体感していただけるよう努める。

3. 広域的な観光の推進

3-(1)市内周遊性の向上

①市内の様々なエリアのにぎわい創出【重点項目】

萬福寺がある黄檗地域や、ニンテンドーミュージアムがある小倉地域をはじめ、炭山地域、白川地域など市内の様々なエリアと連携し、それぞれの特徴を活かしたにぎわいづくりに努めます。

取組事例等

●市内事業者との情報交換会の実施

中宇治、黄檗地域、小倉地域の事業者との情報交換会を実施予定。各地域で連携したにぎわいづくりを目的とし、現状や今後の方向性などを市と事業者で共有する。

●京の七夕 in Uji 【再掲】 1-(1)②、1-(3)②

旧暦の七夕に合わせ京都府内の各所で開催されている「京の七夕」と連携し開催。夏の新たな宇治の魅力を創出。



京の七夕 in Uji

●黄檗エンジョイフェスタ 【再掲】 2-(3)②

東宇治エリアの賑わい創出を目的とした連携事業として開催。



黄檗エンジョイフェスタ

●中宇治地域、黄檗地域、白川地域のポスターの制作(R7年度)



Uji City
KYOTO



Uji City
KYOTO



Uji City
KYOTO

今後の方向性

中宇治地域だけではない市内の様々なエリアのにぎわい創出や周遊ルートの整備に取り組み、観光客に宇治を広く巡っていただける仕掛けづくりを行います。

3-(1)市内周遊性の向上

②商店街等の魅力向上とにぎわいの創出

商店街や各店舗等と連携し、宇治の魅力を観光客だけでなく市民の方にも楽しんでいただけるようになぎわいを創出します。

取組事例等

●宇治橋通り商店街 夏の感謝祭

- 【概要】 商品券が当たるお買い物ものラリーを実施。
- 【日時】 令和8年7月31日(金)～8月11日(火)
- 【実施主体】 宇治橋通商店街振興組合

●宇治橋通り商店街スマイルサタデー クラフトビール夜市の開催

- 【概要】 宇治橋通り商店街でクラフトビール夜市の開催。
- 【日時】 令和8年8月8日(土)16:00～22:00
- 【実施主体】 宇治橋通商店街振興組合



クラフトビール夜市

●宇治の音色・五感で触れる おりんと巡る平等院表参道

- 【概要】 世界遺産・平等院へと続く表参道で、南條工房が誇る「佐波理おりん」の音色を楽しむ展示型イベントを開催。
- 【日時】 令和8年8月1日(土)～8月9日(日)10:00～17:00
- 【実施主体】 平等院表参道商店会



おりんと巡る平等院表参道

●親子で楽しむ 宇治抹茶のお香づくり体験

- 【概要】 宇治茶の産地の工房でお香を制作するインセンスキッチンによる「親子で楽しむ宇治抹茶のお香づくり体験」を実施。
- 【日時】 令和8年8月9日(日)
- 【実施主体】 宇治源氏タウン銘店会

●七夕夜市の開催

- 【概要】 京都府立宇治公園にて夜市(飲食エリア)を開催。
- 【日時】 令和8年8月9日(日)15:00～21:00
- 【実施主体】 宇治観光塔の島会



七夕夜市

今後の方向性

引き続き、観光客や市民の方にも楽しんでいただけるにぎわいを創出し、商店街の魅力をさらに向上するよう努める。

3-(1)市内周遊性の向上

③エリアをつなぐ交通の強化

各エリア間の周遊を促進するため、公共交通の利用促進や、駅やそれぞれの観光地間をつなぐ新たな交通手段を、環境にも配慮しながら検討します。

取組事例等

- お茶の京都グリーンライナーの運行
 - 【概要】宇治駅から、お茶の生産地として有名な和束町(茶源郷)や日本緑茶発祥の地である宇治田原町をむすんでいる
 - 【実施期間】令和8年4月4日～5月31日(土曜・日曜・祝日のみ運行)
令和8年10月10日～12月6日(土曜・日曜・祝日のみ運行)
 - 【実施主体】京都京阪バス(株)・(一社)京都山城地域振興社(お茶の京都DMO)
- 宇治小倉線の運航 (64系統)
 - 【概要】『ニンテンドーミュージアム』の開業に合わせ京阪宇治駅と近鉄小倉駅間の運行を開始しラッピングバスの運行も実施。
 - 【実施主体】京都京阪バス(株)
- 宇治市HPでの公共交通機関利用の案内
 - 【概要】市のHPだけでなく、官民問わず、各観光施設のHPにも公共交通を利用した行き方を掲載していただくよう依頼。
 - 【実施主体】宇治市



グリーンライナー チラシ



64系統 チラシ

今後の方向性

交通事業者や関係課と連携し、各エリア間の周遊を促進する方法を検討する。

3-(1)市内周遊性の向上

④お茶と宇治のまち歴史公園の活用

宇治茶や歴史・文化等宇治の様々な魅力を体感していただくとともに、宇治観光の情報拠点として旅行会社や鉄道会社等と連携しながら周遊観光促進に努めます。

取組事例等

●茶づなdeマルシェの実施

【概要】 毎月第3日曜日を中心に週末に実施。
イベントの開催やキッチンカー、物販ブースの出店がある。

●茶づなdeマルシェ／夏祭り&夜マルシェ

【概要】 京の七夕 in Uji の期間中、夏祭りを開催。
マルシェやキッチンカーの出店もある。盆踊りも実施。

【実施日】 令和8年8月8日(土)、9日(日)

●茶づなでの体験メニューの提供 【再掲】2-(2)①

【概要】 ・お茶摘み体験
・茶臼から抹茶づくり体験
・茶の木人形づくり(絵付け)体験
・オリジナル茶筒づくり体験
・宇治の窯元による手びねり体験
・岩絵具を使った日本画体験 等



茶づなdeマルシェ



茶づなdeマルシェ／夏祭り&夜マルシェ

今後の方向性

体験の拡充やイベントの実施を進め、来場者数の増加を目指す。また、旅行会社や鉄道会社との連携の方法を検討する。

3-(2)お茶の京都エリアで連携した魅力発信

①宇治茶の特徴を活かした観光の推進

市内産の宇治茶をはじめ、山城地域に受け継がれるお茶の歴史や生産風景に触れ、その魅力を体感していただく観光を推進します。

取組事例等

●宇治茶・観光誘客動画制作

【概要】来訪前、または滞在中に宇治茶を一步深く知りたい層に、質の高い宇治茶の価値とその仕組みを広く発信する。（令和8年度中の完成を予定）

●プレミアムイベントの実施

高品質な宇治茶の価値を理解・体験していただくプレミアムなイベントを実施予定。

●宇治新茶・八十八夜茶摘みの集い【再掲】 1-(4)①

新茶シーズンを迎え、宇治新茶の生産と製造・販売が開始されたことを広報するとともに、宇治茶づくりのイベントを開催することで、宇治茶に親しんでもらい、宇治茶の普及と消費拡大を図る。

●茶づなでの茶摘み体験の実施【再掲】 1-(4)①

新茶シーズンに合わせ、お茶と宇治のまち歴史公園「茶づな」にて茶摘み体験を実施。

●茶づなでの体験メニューの提供(一例)【再掲】 2-(2)①、3-(1)④

茶摘み体験、茶臼を使用した抹茶づくり体験等を実施。

●市民茶摘みのつどい【再掲】 1-(4)①

伝統的な宇治茶の茶摘み(手摘み)を体験してもらうことにより、お茶に親しんでもらうとともに理解を深めてもらうことで本市の茶業振興を図る。

今後の方向性

引き続き、生産風景に触れる体験を実施し、広い世代に宇治茶の価値を感じてもらうよう努める。

②歴史や文化でつながる周遊観光の推進

宇治を起点として山城地域に受け継がれる歴史や文化をつなぎ、地域間で連携した周遊観光を推進します。

取組事例等

●「お茶の京都めぐるめぐりマルシェ」

【概要】 近隣府県住民へお茶の京都エリアの認知度向上、魅力やアクセスのしやすさなどをアピールするため、BtoC向け特産品販売・プロモーションイベントとして「お茶の京都めぐるめぐりマルシェ」を開催。誘客(家族連れのアクティビティ・収穫体験等)を図る。

【開催日】 令和8年8月22日(土)23日(日)

【開催地】 くずはモール本館ミドリノモール1階

【主催】 (一社)京都山城地域振興社(お茶の京都DMO)

●お茶の京都 Teaポイント デジタルスタンプラリー

【概要】 お茶の京都エリアを周遊してもらうために、デジタルスタンプラリーを実施予定。

【実施期間】 令和8年10月1日(木)から令和9年2月14日(日)まで。

【実施主体】 (一社)京都山城地域振興社(お茶の京都DMO)

●お茶の京都グリーンライナーの運行 【再掲】3-(1)③

宇治駅から、お茶の生産地として有名な和束町(茶源郷)や日本緑茶発祥の地である宇治田原町をむすんでいる。



グリーンライナー チラシ

今後の方向性

山城地域の様々な地域との連携方法や周遊観光について検討を進める。

3-(3) 広域観光の推進

① 連携協定地域等との取組の推進

宇治市や宇治市観光協会が連携協定を結ぶ地域や京都府内外の関連地域とテーマを持って連携することで、より魅力的な取組を進めます。

取組事例等

● 紫式部ゆかりのまち3市連携での取組(宇治市・大津市・越前市) 【再掲】1-(2)②、2-(1)③

○ 教養講座「仮名文字から見る源氏物語の世界」

【概要】紫式部ゆかりのまち三市(宇治市・越前市・大津市)による連携により講座を開催。紫式部によって書かれた源氏物語の世界をより深く理解し、仮名文字の歴史・魅力を感じていただくための取組を実施。

【日時】令和8年9月19日(土)14:00～16:00

【会場】宇治市文化センター 小ホール

【講師】根本 知 氏(書家)

【募集人数】380人(申込・先着)

○ 3市連携HPの運用

3市で連携し運用しているHP「かいまみる紫式部」で各市のイベント情報等を発信

○ JR東海道・山陽本線(米原～上郡)に車内広告を掲載

● 東京都豊島区との事業の取組

【概要】マンガ、アニメのまちづくりを行う特別区全国連携プロジェクトと協定を結んでいる東京都豊島区と連携し、双方の地域のアニメツーリズムをPRする。

● 宇治、伏見区、八幡、枚方 4市連携の取組 【再掲】1-(1)②、1-(1)③

宇治市、伏見区、八幡市、枚方市の4市でEボートの川下りとしておき体験を実施。

今後の方向性

連携する各市がストーリーを持ってつながり、観光客の周遊を促すような取組を検討する。

3-(3) 広域観光の推進

② 京都観光客の宇治への誘客

京都市や新名神高速道路の延伸が予定されている山城地域を訪れる観光客が、宇治へ訪れたいと思うコンテンツづくりや情報発信、アクセス強化に努めます。

取組事例等

- 京都総合観光案内所「京なび」への観光パンフレット配架

京都駅 京なびに宇治市の観光パンフレットを配架。企画展開催時にも追加でパンフレットを送付。

- 京都市認定通訳ガイドの研修 【再掲】 2-(3)①

京都市認定通訳ガイドに対して、宇治市の歴史や文化の知識を深めることを目的に実施。

今後の方向性

魅力のあるコンテンツづくりや京都から宇治への近接性を発信することで、京都を訪れる観光客の宇治への誘客を目指す。

3-(3) 広域観光の推進

③ものづくり産業との連携(再掲)

地元企業と連携した工場見学やものづくり体験、職業体験等を通じ、市内産業や宇治の魅力発見につなげ、新たな観光需要を創出します。

取組事例等

●夏休み ものづくりフェス in 産業振興センター 【再掲】 1-(4)②

地域の製造業の魅力を伝える体験型イベント。
地元企業によるワークショップや最先端技術・ものづくりの現場に触れるプログラムを実施。



ものづくりフェス

●宇治市こども未来キャンパス(小・中学生)「宇治のマル秘ものづくり」【再掲】 1-(4)②

宇治市で行われているものづくりについて、最先端技術を活用する企業や伝統工芸である陶芸の現場を見学、体験することで、その面白さや魅力を深堀する。



宇治市こども未来キャンパス

今後の方向性

今後も継続し、ものづくりを通じた宇治の魅力発信を行うことで、新たな観光需要を生み出す。【再掲】 1-(4)②

3-(4)外国人観光客の誘客強化

①宇治ならではの体験の提供(再掲)

国内外の観光客を惹きつける、宇治茶を活かした体験や、生産者と交流する農業体験など、市内の様々な事業者と連携し宇治の魅力に触れる機会を創出します。

取組事例等

●茶づなでの茶摘み体験の実施【再掲】 1-(4)①

新茶シーズンに合わせ、お茶と宇治のまち歴史公園「茶づな」にて茶摘み体験を実施。

●宇治新茶・八十八夜茶摘みの集い【再掲】 1-(4)①

新茶シーズンを迎え、宇治新茶の生産と製造・販売が開始されたことを広報するとともに、宇治茶づくりのイベントを開催することで、宇治茶に親しんでもらい、宇治茶の普及と消費拡大を図る。

●市民茶摘みのつどい【再掲】 1-(4)①

伝統的な宇治茶の茶摘み(手摘み)を体験してもらうことにより、お茶に親しんでもらうとともに理解を深めてもらうことで本市の茶業振興を図る。

●茶づなでの体験メニューの提供【再掲】 2-(2)①

【概要】 茶摘み体験、茶臼を使用した抹茶づくり体験等を実施
【開催日時】 通年



茶づなでの体験の様子

今後の方向性

農業体験や生産者との交流などの体験型の観光ができる機会の創出に向け、関係課と連携し検討を進める。
【再掲】 1-(4)①

3-(4)外国人観光客の誘客強化

②消費拡大に向けた受入環境の充実

多言語への対応や手ぶら観光の推進、宿泊施設の増加に向けた取組など、消費拡大を目指した受入環境の充実を図ります。

取組事例等

●宇治市観光案内所等での観光客への案内

多言語対応スタッフの配置やiPad等の翻訳機能を使い、案内を行っている。

【案内業務件数】（外国人案内件数）※R7年度

・JR宇治駅前観光案内所	21,422件
・近鉄大久保駅観光案内所	395件
・京阪宇治駅前観光案内所	10,377件
・宇治市観光センター	27,926件



外国人観光客への案内の様子

●（仮称）東横INN宇治駅南口 令和8年12月オープン予定

今後の方向性

関係課と連携し、消費拡大に向けた受入環境の充実に向けて取組を検討する。

3-(4)外国人観光客の誘客強化

③国内外へのプロモーションの強化【重点項目】

何度も訪れたくなる観光地を目指し、様々な国や地域のニーズを踏まえたプロモーション活動や、富裕層等ターゲットを明確にした情報発信を積極的・戦略的に行います。

取組事例等

●WEBでのPRニュースの配信

大河ドラマ「光る君へ」を契機とした、源氏物語と紫式部ゆかりの地である宇治の歴史・文化・観光の魅力発信及びまちの活性化に向けたプロモーションを実施。年4回配信予定。

●宇治茶・観光誘客動画制作 【再掲】 3-(2)①

来訪前、または滞在中に宇治茶を一步深く知りたい層に、質の高い宇治茶の価値とその仕組みを広く発信する。（令和8年度中の完成を予定）

今後の方向性

WEBでの情報発信や現地に赴いてのPR活動などを積極的に行い、観光客の誘客を図る。

3-(4)外国人観光客の誘客強化

④安全な観光地づくりの推進

災害時の観光客への避難場所の周知や誘導の方法、帰宅困難者支援等、安全・安心に過ごせる取組を進めるとともに、文化の違いを尊重し快適に観光できる観光地づくりに努めます。

取組事例等

令和8年5月から防災気象情報が5段階の警戒レベルにあわせて発表されるのを機に、観光客の避難にかかる対応について検討。ゆめりあうじについては、指定避難所に指定されており、帰宅ルートの情報案内拠点として開館。観光案内所についても、観光客の帰宅ルートの案内として、原則開館とする。

- 避難者受入に関する協定
帰宅困難者の一時滞在施設として協定を締結。
(帰宅困難者の一時滞在施設)
 - ・青少年文化研修道場
 - ・庚申曾龍神総宮社
 - ・生長の家宇治別格本山
 - ・天理教中背大教会

今後の方向性

宇治市地域防災計画の内容について検討を進める。

4.おもてなしのまちづくり

4-(1)地域への愛着を通じたおもてなし

①学校教育における宇治を学ぶ機会の充実

宇治の歴史や宇治茶の文化を学ぶ「宇治学」等の学習の機会を、様々な方の協力を得ながら広げていきます。

取組事例等

●宇治学での取組み

<抹茶お点前体験>

市教委より各校に配付した宇治学スタートセット(抹茶、抹茶碗、茶筌、茶杓、なつめ、ひしゃく、ひしゃく置、茶筌休め、抹茶ふるい缶、抹茶(一人4～6回程度分 年間2回)を活用し、抹茶お点前体験を行う。

<茶香服>

茶業センターやNPO等の協力のもと茶香服体験を行う。

<煎茶お点前体験>

地域のお茶の先生やNPOの協力のもと煎茶お点前体験を行う。

<茶摘み体験>

地域のお茶農家の協力のもと茶摘み体験を行う。

<ふるさと宇治のこころ育み事業>

宇治学における特別体験プロジェクトとして、茶づなのミュージアムなどにおいてお茶に関する学習などを行う。



茶づなでの様子

●小学校での講義「宇治市の観光について」

○令和8年7月8日(水) 西大久保小学校

6年生58名を対象に宇治市観光の現状や課題について講義を実施した。

今後の方向性

「宇治学」を通じ、宇治の自然・歴史・文化を学ぶことで、宇治に誇りを持ち、これからの宇治をつくる人材となるよう教育の充実を図る。

②宇治の魅力再発見講座等の拡充

市民が宇治市の魅力を体感し理解を深めていただける講座等を拡充し、ふるさと意識の醸成に努めていきます。

取組事例等

●宇治鳳凰大学 文学歴史コースの実施

宇治鳳凰大学の文学歴史コースにて、源氏物語について学ぶ講座を実施。

※宇治鳳凰大学

65歳以上の市民を対象に開催。4年間で4コース(文学歴史・健康管理・政治経済・社会福祉)を履修する。各年度7回実施。

●こども鵜匠体験 【再掲】2-(3)③

鵜匠から直接知識を学び技や道具に触れる。実際に綱を操り、夜には鵜飼を見学する。

●源氏物語ミュージアム企画展の実施 【再掲】 1-(2)②、2-(1)①

○企画展 宇治を旅する一名所図会の世界― 等の実施

●歴史文化体験事業の実施 【再掲】 1-(2)②

○鏡と瓦のミニチュア製作体験

●教養講座「仮名文字から見る源氏物語の世界」の実施 【再掲】 1-(2)②、2-(1)③、3-(3)①

今後の方向性

今後も市民が宇治市の魅力を体感し理解を深めていただける講座等を拡充し、ふるさと宇治に対する愛着が深まるよう努める。

4-(1)地域への愛着を通じたおもてなし

③観光推進のための人材育成

観光振興の中心となる観光事業者や観光ガイドの人材育成を支援することにより、おもてなしの輪を広げるとともに、より良い観光地づくりを進めていきます。

取組事例等

●事業者へ向けてのメールマガジンの配信

【概要】 月1回、観光協会の会員へ向けて観光情報を発信
【実施主体】 宇治市観光協会

●京都市認定通訳ガイド 第8期生募集

【概要】 令和8年10月登録予定
【実施主体】 京都市ビシターズホスト事務局(京都市観光協会内)

●京都観光おもてなし人材育成セミナー

【概要】 令和9年1月25日(月)14:00～16:00 宇治会場
【実施主体】 (公社)京都府観光連盟

●京都市認定通訳ガイドの研修【再掲】 2-(3)①

京都市認定通訳ガイドに対して、宇治市の歴史や文化の知識を深めることを目的に実施。

今後の方向性

安定的な人材育成を推進するため、継続した講座等の実施について検討を進める。

4-(2)市民や事業者等と連携した地域のにぎわいづくり

①商店街等の魅力向上とにぎわいの創出(再掲)

商店街や各店舗等と連携し、宇治の魅力を観光客だけでなく市民の方にも楽しんでいただけるようになぎわいを創出します。

取組事例等

●宇治橋通り商店街 夏の感謝祭【再掲】 3-(1)②

商品券が当たるお買いものラリーを実施。

●宇治橋通り商店街スマイルサタデー クラフトビール夜市の開催【再掲】 3-(1)②

宇治橋通り商店街でクラフトビール夜市の開催。

●宇治の音色・五感で触れるおりんと巡る平等院表参道【再掲】 3-(1)②

世界遺産・平等院へと続く表参道で、南條工房が誇る「佐波理おりん」の音色を楽しむ展示型イベントを開催。

●親子で楽しむ宇治抹茶のお香づくり体験【再掲】 3-(1)②

宇治茶の産地の工房でお香を制作するインセンスキッチンによる「親子で楽しむ宇治抹茶のお香づくり体験」を実施。

●七夕夜市の開催【再掲】 3-(1)②

京都府立宇治公園にて夜市(飲食エリア)を開催。



クラフトビール夜市

今後の方向性

引き続き、観光客や市民の方にも楽しんでいただけるにぎわいを創出し、商店街の魅力をさらに向上するよう努める。【再掲】 3-(1)②

4-(2)市民や事業者等と連携した地域のにぎわいづくり

②様々な主体と連携・協働した観光まちづくりの推進

市民や事業者、NPO、大学等の様々な主体と連携・協働した観光まちづくりを推進します。

取組事例等

- ホコランタン・プロジェクト2026in 宇治公園・塔の島《リトライ》
【概要】「京の七夕 in Uji」の初日に合わせ、京都文教大学の学生が手作りの70個のランタンを点灯した。

【日時】令和8年8月7日(金) 18時30分から20時30分

【主催】京都文教大学 実践社会学科

【協力】(公社)宇治市観光協会



ホコランタン・プロジェクト

- 宇治クイズアドベンチャー
【概要】「京の七夕 in Uji」の会場内5か所にクイズパネルを設置し、解答できた際は景品をプレゼント。

【日時】令和8年8月9日(日) 14時00分から20時00分

【主催】京都文教大学 商店街活性化隊しあわせ工房CanVas

【協力】「京の七夕 in Uji」実行委員会、(公社)宇治市観光協会、



宇治クイズアドベンチャー

- 小学校での講義「宇治市の観光について」【再掲】4-(1)①

西大久保小学校にて6年生58名を対象に宇治市観光の現状や課題について講義を実施した。

今後の方向性

多様な主体との連携に向け、連携方法や効果などを検討する。

4-(3)安心して誰もが観光できる環境の整備

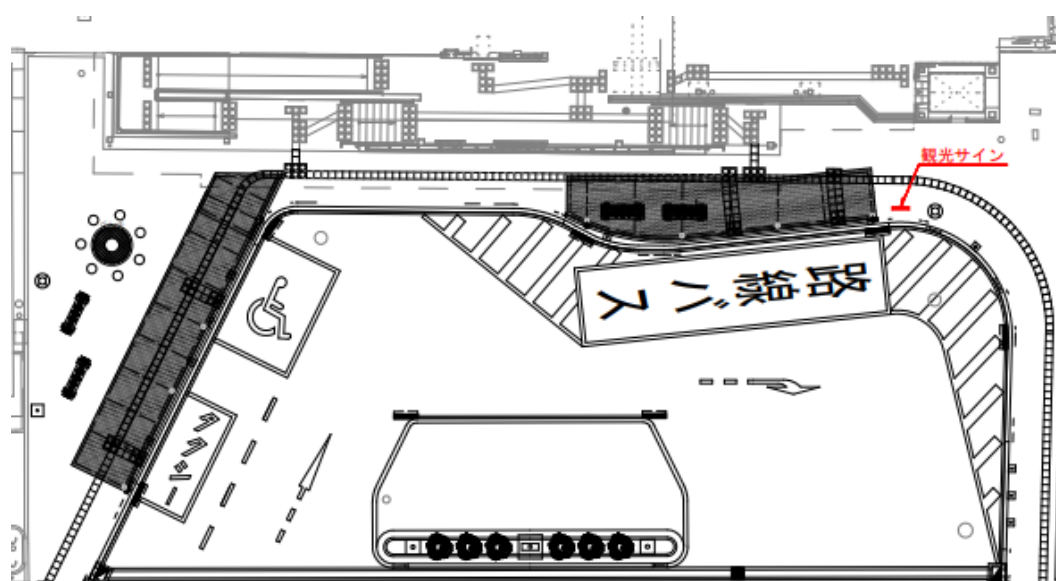
①誰にも優しい観光地づくりの推進

ユニバーサルデザインの推進に努め、誰もが安心して快適に観光できる環境整備に取り組めます。

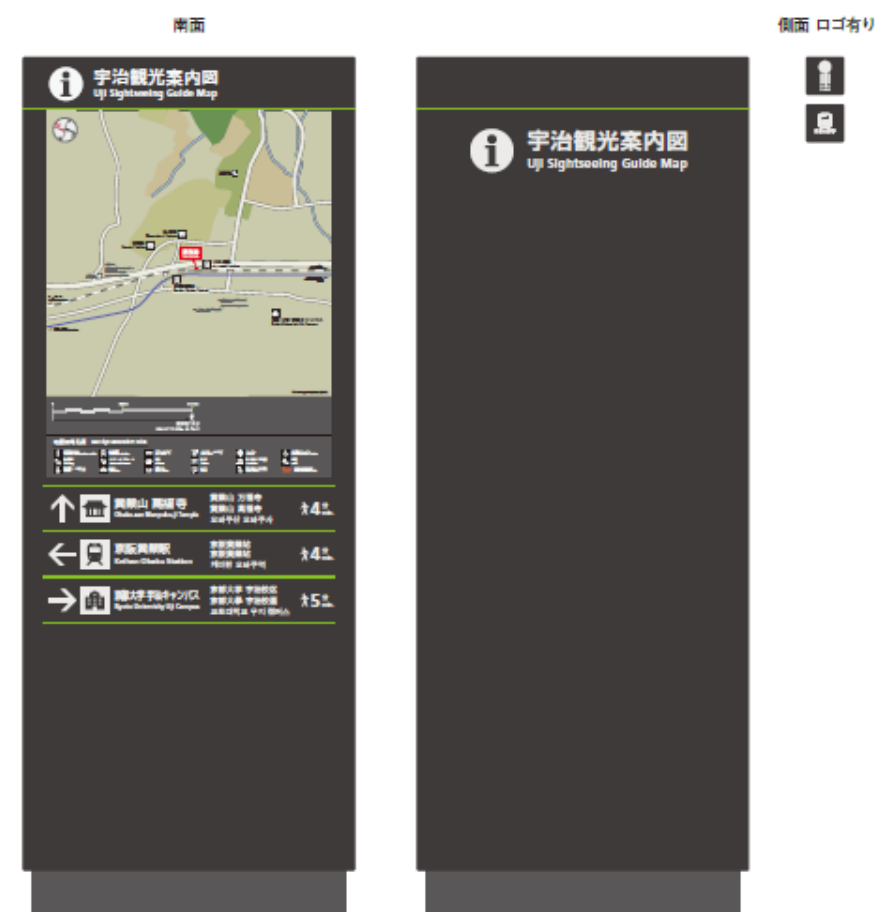
取組事例等

●観光案内サインの整備

- ・令和8年9月 JR黄檗駅前広場整備工事に伴い新規サイン設置予定
- ・令和8年度内 (仮称)天ヶ瀬ダムかわまちづくり広場整備工事に伴い新規サイン設置予定



設置予定箇所



設置イメージ図

今後の方向性

多様化する観光客や観光ニーズに対応し、誰もが安心して快適に観光できる環境整備に努める。

4-(3)安心して誰もが観光できる環境の整備

②安全な観光地づくりの推進(再掲)

災害時の観光客への避難場所の周知や誘導の方法、帰宅困難者支援等、安全・安心に過ごせる取組を進めるとともに、文化の違いを尊重し快適に観光できる観光地づくりに努めます。

取組事例等

令和8年5月から防災気象情報が5段階の警戒レベルにあわせて発表されるのを機に、観光客の避難にかかる対応について検討。ゆめりあうじについては、指定避難所に指定されており、帰宅ルートの情報案内拠点として開館。観光案内所についても、観光客の帰宅ルートの案内として、原則開館とする。【再掲】3-(4)④

- 避難者受入に関する協定 【再掲】3-(4)④
帰宅困難者の一時滞在施設として協定を締結。

(帰宅困難者の一時滞在施設)

- ・青少年文化研修道場
- ・庚申曾龍神総宮社
- ・生長の家宇治別格本山
- ・天理教中背大教会

今後の方向性

宇治市地域防災計画の内容について検討を進める。【再掲】3-(4)④

4-(3)安心して誰もが観光できる環境の整備

③観光案内の充実

デジタルマップやSNS等の活用により、必要な時に新しい情報を提供できるように取り組みます。また、観光客が安全かつ円滑に移動できるよう、観光案内サインの設置について検討を進めます。

取組事例等

- 宇治市観光パンフレットの配架およびホームページでの公開
【概要】 宇治市観光パンフレット「京都宇治」、うじには物語がある探訪マップ、黄檗・中宇治周遊パンフレットを観光案内所等へ配架。また、宇治市ホームページにて公開。



宇治市観光パンフレット「京都宇治」

- 「宇治市観光デジタルイラストマップ」の公開
【概要】 宇治市観光デジタルイラストマップを作成。観光スポットやグルメ、宿泊施設などをカテゴリ別に検索でき、周遊経路を把握することができる。



宇治市観光デジタルイラストマップ
QRコード



宇治市観光デジタルイラストマップ

- 観光案内サインの整備 【再掲】 4-(3)①

JR黄檗駅前及び（仮称）天ヶ瀬ダムかわまちづくり広場跡地に新規サイン設置予定。

今後の方向性

多様化する観光ニーズに対応できるよう、デジタル技術等を活用し、案内機能の強化に努める。

4-(4)快適に観光できる環境の整備

①観光シーズンにおける交通渋滞緩和に向けた検討

交通渋滞の緩和に向け、関係機関と連携を図りながら臨時駐車場の設置等の検討を行います。

取組事例等

●観光ハイシーズン中の渋滞状況調査

ゴールデンウィーク期間に宇治橋周辺の渋滞状況調査を実施。

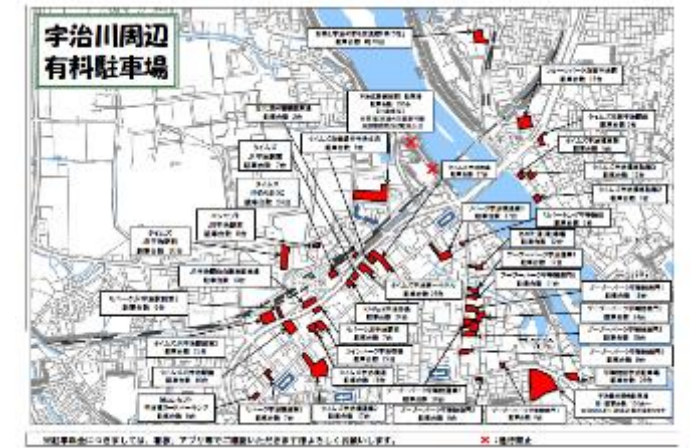
【実施主体】 宇治市

【実施日】 令和8年5月2日(土)

●有料駐車場MAPの作成

【概要】 宇治川周辺の有料駐車場のMAPを作成

【実施主体】 宇治市



宇治川周辺有料駐車場MAP

●宇治市HPでの公共交通機関利用の案内 【再掲】 3-(1)③

今後の方向性

これまでの啓発や取り組みの効果もあり、交通渋滞が緩和してきている。引き続き、関係機関と連携をとり、さらなる交通渋滞緩和に向けた取組を検討する。

4-(4)快適に観光できる環境の整備

②場所や季節を問わず快適に過ごせる環境づくり

場所や季節に関わらず快適に過ごしていただけるよう、トビケラの駆除やクールスポット等のさらなる対策を検討し、環境整備に取り組めます。

取組事例等

●トビケラ薬剤散布

【概 要】 宇治川周辺においてトビケラの駆除のため、薬剤散布を実施。

【実 施 日】 令和8年4月21日、5月29日、6月24日、8月3日、10月中旬頃予定

【実施主体】 宇治市

●トビケラLED電撃殺虫器の実証実験

【概 要】 蛍光灯の令和9年末生産中止にともない、令和8年3月よりLED電撃殺虫器の実証実験を開始。既存の蛍光灯電撃殺虫器との比較。

【実施主体】 宇治市

●クールスポットの設置

【概 要】 宇治市では熱中症予防のため、宇治市健康づくり・食育アライアンス(通称うーちゃ)と協力し、「宇治で涼もうキャンペーン」の取組を実施。キャンペーンでは、市内の公共施設や民間協力施設にクールスポットを設置。

【実施主体】 宇治市

今後の方向性

引き続き、関係課と連携をとり、トビケラへの対応方法を検討する。
また、暑さへの対応についても引き続き検討する。

4-(4)快適に観光できる環境の整備

③宇治川周辺の憩いの提供と美しい景観づくり【重点項目】

大吉山や宇治川周辺の美化等、良好な環境維持に努めるとともに、トイレの改修やベンチ等の休憩施設や観光施設等、質の高い環境整備に取り組みます。

取組事例等

●観光地等清掃業務

【概要】 主要観光地及びハイキングコース、喫煙所、公衆便所の清掃及び草木の剪定を業者への委託により実施。今年度より一部トイレの清掃回数および清掃箇所を増加した。

【実施主体】 宇治市

●クリーン宇治運動

【概要】 宇治市内の各団体が宇治川沿いを中心に宇治市各所で清掃活動を実施。

【実施主体】 クリーン宇治運動推進協議会

●大吉山清掃

【概要】 委託業者による清掃を定期的に実施

【実施主体】 宇治市

今後の方向性

宇治に来られた観光客に気持ちよく過ごしていただき、再度訪れたいと思っていただけるよう、環境維持と整備に努める。

④消費拡大に向けた受入環境の充実(再掲)

多言語への対応や手ぶら観光の推進、宿泊施設の増加に向けた取組など、消費拡大を目指した受入環境の充実を図ります。

取組事例等

●宇治市観光案内所等での観光客への案内 【再掲】 3-(4)②

多言語対応スタッフの配置やiPad等の翻訳機能を使い、案内を行っている。

【案内業務件数】（外国人案内件数）※R7年度

・JR宇治駅前観光案内所	21,422件
・近鉄大久保駅観光案内所	395件
・京阪宇治駅前観光案内所	10,377件
・宇治市観光センター	27,926件

今後の方向性

関係課と連携し、消費拡大に向けた受入環境の充実に向けて取組を検討する。【再掲】 3-(4)②

4-(4)快適に観光できる環境の整備

⑤市民生活と調和のとれた観光地づくり【重点項目】

ゴミの問題や、マナーの問題などの観光課題に対して検討を進め、観光客だけでなく住民も含めた、誰もが快適に過ごせる上質な観光地づくりに取り組みます。

取組事例等

●観光地クリーンアップ推進事業

【概要】 観光客増加に伴うゴミやマナーの課題に、観光事業者・鉄道事業者・市等が協働で取り組み、ポイ捨て防止やゴミの発生抑制等を図る。
観光客・市民がともに満足度の高い、ワンランク上の観光地としておもてなしのまちづくりに取り組む。

○令和8年度実施内容
7月9日～7月11日 ゴミ分布調査・テイクアウト店調査・
自動販売機ゴミ箱設置調査
7月12日～7月13日 ゴミ組成調査用ゴミ箱を設置
7月14日～7月16日 ゴミ組成調査
以降、2か月に1回程度 会議を開催

【実施主体】 おもてなし推進会議(各商店街、鉄道事業者、商工会議所、観光協会、宇治市)



組成調査用ゴミ箱

●令和7年度 夢浮橋ひろば公衆トイレ改修工事

【概要】 建設後20年が経過しており、トイレ設備の老朽化。観光客へのおもてなし及び維持管理の観点から、トイレ洋式化等の改修を実施。また、ポータブル非常電源を配備し、有事の際は、観光客が携帯電話を充電し交通情報等の収集が可能な環境づくりを図る。
参考:観光庁令和6年度補正予算「地域における受入環境整備促進事業補助金(地方誘客促進に向けたインバウンド安全・安心対策推進事業)」を活用。

○主な改修内容
・便器洋式化を含めた衛生設備更新、内・外壁改修、レイアウトの変更
・ポータブル非常用電源の設置



改修後

今後の方向性

引き続き、観光客だけでなく住民も含めた、誰もが快適に過ごせる上質な観光地づくりに取り組みます。

5. 効果的な情報発信

5-(1)戦略的な情報発信

①データやデジタル技術を活用した情報発信

観光に関するデータや、デジタル技術等の活用により、旅マエ・旅ナカ・旅アトの循環を意識した効果的・効率的な情報発信を行います。

取組事例等

●日本茶だけじゃない山城さんぽ 動画の公開

【概要】 京都南部「山城エリア」の動画を作成し、YouTubeやInstagramにて公開。

【実施主体】 (一社)京都山城地域振興社(お茶の京都DMO)

●「宇治市観光デジタルイラストマップ」の公開 【再掲】4-(3)③

宇治市観光デジタルイラストマップを作成。観光スポットやグルメ、宿泊施設などをカテゴリ別に検索でき、周遊経路を把握することができる。

● 宇治市観光パンフレットの配架およびホームページでの公開 【再掲】 4-(3)③

宇治市観光パンフレット「京都宇治」うじには物語がある探訪マップ、黄檗・中宇治周遊パンフレットを観光案内所等へ配架。また、宇治市ホームページにて公開。

● 宇治茶・観光誘客動画制作 【再掲】 3-(2)①、3-(4)③

来訪前、または滞在中に宇治茶を一步深く知りたい層に、質の高い宇治茶の価値とその仕組みを広く発信する。(令和8年度中の完成を予定)

今後の方向性

引き続き、観光に関するデータや、デジタル技術等の活用し、効果的な情報発信を行う。

②ふるさと納税やWEBサイトとの連携

ふるさと納税やWEBサイト等による、モノ消費から広がる魅力の発信により、宇治への訪問意欲の喚起や旅行後も宇治とつながり、リピーターとなっていただけよう取組を進めます。

取組事例等

●クリアファイルバッグの配布

【概要】 イベント等でパンフレットを入れてクリアファイルバッグを配布。裏面に観光情報やふるさと納税情報を記載(継続)。



表 裏
クリアファイルデザイン

●ふるさと納税

【概要】 楽天やさとふる等20のポータルサイトに掲載中。宇治茶をはじめ抹茶スイーツや、現地で利用できるおでかけ商品券など宇治ならではの返礼品を出品。

今後の方向性

ふるさと納税情報の発信について関係課と連携して取組内容を検討する。

5-(1)戦略的な情報発信

③国内外へのプロモーションの強化【重点項目】(再掲)

何度も訪れたくなる観光地を目指し、様々な国や地域のニーズを踏まえたプロモーション活動や、富裕層等ターゲットを明確にした情報発信を積極的・戦略的に行います。

取組事例等

●WEBでのPRニュースの配信 【再掲】 3-(4)③

大河ドラマ「光る君へ」を契機とした、源氏物語と紫式部ゆかりの地である宇治の歴史・文化・観光の魅力発信及びまちの活性化に向けたプロモーションを実施。年4回配信予定。

●宇治茶・観光誘客動画制作 【再掲】 3-(4)③、5-(1)①

来訪前、または滞在中に宇治茶を一步深く知りたい層に、質の高い宇治茶の価値とその仕組みを広く発信する。(令和8年度中の完成を予定)

今後の方向性

WEBでの情報発信や現地に赴いてのPR活動などを積極的に行い、観光客の誘客を図る。【再掲】 3-(4)③

5-(2)観光大使やメディア等を活用した情報発信

①観光大使と連携した情報発信

発信力の強い観光大使に情報発信していただくための連携に努めるとともに、観光大使を起用したPRにも積極的に取り組みます。

取組事例等

- 冠徹弥さん・塚原一繁さん 令和8年4月に開校した「宇治西小倉学園」の学園歌の作詞・作曲を担当。
「宇治の自然」「西小倉地域の自然・歴史」「宇治から世界・未来へ」をコンセプトにした歌。
- 岡崎体育さん 令和8年3月メジャーデビュー10周年を迎え、3年ぶりにアーティスト写真更新のため平等院にて撮影。また、令和8年5月1日号宇治市市政だよりにてインタビュー記事掲載。令和8年8月に10周年を記念して発売されたインディーズ・ベスト『盆地テクノ』フォトブックス盤では、平等院や宇治川、宇治中学校などの写真も多く使用されている。
- こやまたくやさん 令和8年7月5日(日)京都大作戦で宇治市ブースを訪問。市公式X、Instagramのフォロワー数の増加に貢献。
- こうじょう雅之さん 鵜飼再興100周年を記念した絵画コンクールにて、「こうじょう雅之セレクション」として作品を選定していただく。(予定)

令和8年5月1日号宇治市市政だより



今後の方向性

SNSの活用により観光大使と連携した情報発信に努める。
また、イベント等での観光大使の活用についても検討を進める。

5-(2)観光大使やメディア等を活用した情報発信

②メディアによる情報発信の支援

宇治の魅力的な景観や建造物を活かして、映画やドラマ、CM、情報番組等のロケ撮影を誘致・支援するなど宇治のPRにつなげます。

取組事例等

●撮影支援実績

- ・令和8年4月7日放送 テレビ朝日「相席食堂 MILK・塩崎太智 & 高橋成美の旅！」
- ・令和8年6月6日放送 NHK「ブラタモリ 京都・平等院鳳凰堂 10円玉に刻まれた国宝・美しさの秘密とは」
- ・令和8年6月21日放送 TBS「バナナマンのせっかくグルメ 宇治市で絶品グルメ探し！」
- ・令和8年7月6日・13日放送 関西テレビ「よ〜いドン！」 他

●SNSによる情報発信

【概 要】 宇治市がロケ地または紹介されている番組等を市公式X等で紹介。

今後の方向性

映画、ドラマ、CM等のロケ撮影の誘致・支援を積極的に行うことで、宇治市のPRにつなげる。

5-(3)市民や訪れた方が発信したくなる取組

①市内各所で楽しめる取組の推進

宇治市内の事業者、市民、観光客等が一体となり楽しめるイベントを開催し、宇治の魅力に気づき、自ら発信したくなる取組を推進します。

取組事例等

- 京の七夕 in Uji 【再掲】1-(1)②、1-(3)②
- こども鵜匠体験 【再掲】2-(3)③、4-(1)②
- 鵜飼絵画コンクール 【再掲】2-(3)③
- 各茶摘み体験【再掲】1-(4)①、2-(2)③、3-(2)①、3-(4)①
- 夏休み ものづくりフェス in 産業振興センター【再掲】1-(4)②、3-(3)③
- 宇治十帖デジタルスタンプラリー【再掲】2-(1)②
- クラフトビール夜市【再掲】3-(1)②、4-(2)①
- おりんと巡る平等院表参道【再掲】3-(1)②、4-(2)①
- 親子で楽しむ 宇治抹茶のお香づくり体験【再掲】3-(1)②、4-(2)①
- 七夕夜市【再掲】3-(1)②、4-(2)①
- ホコランタン・プロジェクト【再掲】4-(2)②
- 宇治クイズアドベンチャー【再掲】4-(2)②

今後の方向性

市民や宇治を訪れた方が周りの方へ伝えたいくなるようなイベントや取組を実施し、宇治の魅力が広がるよう努める。